

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク



見守り支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センター Tel.86-0112

認知症のかたとその家族が地域で安心して暮らすには

認知症の家族がいることを誰かに話すには、多かれ少なかれ戸惑いがあるかたが多いのではないかと思います。特に、近所に話すとなると、その戸惑いはより大きくなりやすいのかもしれない。ですが、近所のかたにこそ、認知症の家族がいることを知ってもらうことが大切になります。

自分や認知症の家族が住んでいる地域に、介護していることを伝えましょう

介護中は、どうしても外出が難しくなったり気持ち落ち

ち込んだりしやすくなってきます。認知症のかたの介護を

しているとなおさらです。そんなとき、近所のかたに介護していることを知ってもらうことで、介護の悩みを聞いてもらったり、温かく見守りをしてもらったりすることができるようになります。また、家族に認知症のかたがいることを知ってもらうことでお茶のみなどの交流がしやすくなる、認知症のかたが集まりに参加しやすくなるなど、認知症のかたもその家族も気分転換がしやすくなります。

認知症のかたを介護しているときは、誰かと話したりちよつと出かけたしたりして、認知症のかた本人も介護者も気持ちを取りフレッシュさせることはとても大切なことです。いきいきとした暮らしを続けるために、近所のかたに認知症のことを話してみませんか？

認知症のことを話すには？

広報のこのページを見せたり、9月号に掲載された『東中学校認知症講座』のことを話題に出すと、認知症について話しやすくなります。お話し

ださい。

頼ってください 「見守り・支え合いステッカー」

まだ近所のかたに話すことができないときは、この「見守り・支え合いステッカー」を掲示しているところへ行つて、話をしてみませんか？この「見守り・支え合いステッカー」掲示機関は、認知症の介護で困っていることを秘密を守って聞いたり、徘徊するかたは見かけたら連絡してくれたりするなど、認知症の介護についての様々な相談をすることが出来ます。

ステッカーを掲示している商店では、認知症のかたが会計を上手にできなくとも待っていてくれる、いつも同じものばかり買っていくなど気になることがあれば家族に教えてくれるなど、温かい見守りをしてしながら協力を認知的な家族のかたとその家族を支援

が難しくなったり気持ち落ち



お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

事務局 白鷹町地域包括支援センター 0238-86-0112
緊急連絡先 長村警察署 0238-84-0110

していきます。

「見守り・支え合い」ステッカーは、町認知症高齢者見守りネットワーク協議会委員をはじめ、区長・町内長・民生委員・医療機関・歯科医院・薬局・商工会・美容院・理容院など地域の皆さまからご協力を得て掲示いただいています。あなたの周りのステッカーを探してみてくださいね。

お知らせ

認知症介護者研修会

(認知症の人と家族の会共催)
地域包括支援センター職員から認知症の対応について話を聞きます。参加ください！
いつ 10月28日(木)
午後1時30分～

▼どこで 健康福祉センター

認知症のことをわかりやすく伝える紙芝居「ドタキャンばあちゃんく医者さ行く」を各地域のいきいきサロンや公民館事業など人が集まるところで上演しています。ご希望のかたはご連絡ください。
■申込・問い合わせ
地域包括支援センター

(☎86-0112)

元氣ニコニコウォーキング

- ▼いつ 10月17日(日) 午前8時30分集合
- ▼集合場所 健康福祉センター
- ▼コース 健康福祉センター→南陽市放牧場→白鷹山雨量リーダー→白鷹スキー場(芋煮会)→健康福祉センター
- ▼内容 紅葉の白鷹山をゆっくり歩き、到着後、「まあ・どんな会」の芋煮を味わいます。
- ▼参加費用 2000円(芋煮会費、交通費代)
- 申込・問い合わせ 元氣ニコニコ推進会議事務局/健康福祉課健康推進係(☎86-0210)

9月の町長交際費

平成22年9月に支出された町長交際費についてお知らせします

支出日	区分	支出額(円)	内容
9月22日	御祝	2,960	熊野神社例大祭
	計	2,960	

■問い合わせ
総務課総務係 ☎85-6120